



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 三菱食品 株式会社

上場取引所 東

コード番号 7451 URL <http://www.mitsubishi-shokuhin.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森山 透

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 山川 幸樹

TEL 03-3767-5204

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,254,296	4.0	6,952	13.5	7,785	9.1	5,558	10.9
29年3月期第2四半期	1,205,980	0.6	8,035	10.8	8,569	4.3	6,240	7.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 6,448百万円 (19.3%) 29年3月期第2四半期 5,404百万円 (24.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	97.28	
29年3月期第2四半期	109.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	720,387	162,745	22.6	2,847.07
29年3月期	620,531	157,726	25.4	2,759.33

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 162,675百万円 29年3月期 157,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		25.00		25.00	50.00
30年3月期		25.00			
30年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500,000	3.7	18,200	2.1	19,200	1.7	12,500	0.9	218.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	58,125,490 株	29年3月期	58,125,490 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	987,640 株	29年3月期	987,542 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	57,137,913 株	29年3月期2Q	57,138,283 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明会資料は、決算説明会開催後、当社ホームページにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 品種別売上高明細表	10
(2) 業態別売上高明細表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～9月30日)におきましては、自らの事業領域を拡大し、最適な事業ポートフォリオを形成する総合食品商社としての取組みを強化して参りました。本年4月には、「デリカ本部」、「フードサービス本部」、「ライフネット本部」を新設し、成長が見込まれる業務用市場や宅配事業における対応強化と全国横断での取組推進体制を整備致しました。

また、メーカー様とマーケティング、戦略等を共有し、日本全国にブランドの価値と商品をお届けし、メーカー様とともに発展していく「ディストリビューター事業」に取り組んでおります。

加えて、物流の省人化・省力化を中心とした効率化への投資を進め、業績の向上を目指しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は1兆2,542億96百万円(前年同期比4.0%増加)、営業利益は物流費等の販管費の増加等により69億52百万円(前年同期比13.5%減少)、経常利益は77億85百万円(前年同期比9.1%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は55億58百万円(前年同期比10.9%減少)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しており、以下の前年同期間との比較については、前年同期間の数値を変更後の利益又は損失の算定方法により組替えた数値で比較しております。報告セグメントの算定方法の変更の詳細につきましては「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)セグメント情報」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

①加工食品事業

売上高は、コンビニエンスストア等との取引が伸長したことや、飲料類等が堅調に推移したこと等から、増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加により売上総利益は増加したものの、物流費を中心とした販管費の増加をカバーするに至らず、前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は3,797億55百万円(前年同期比2.0%増加)、営業利益は10億97百万円(前年同期比41.0%減少)となりました。

②低温食品事業

売上高は、コンビニエンスストア等を中心に取引が総じて堅調に推移したことや、市販用冷凍食品等が好調であったこと等から、増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加により売上総利益は増加したものの、物流費を中心とした販管費の増加をカバーするに至らず、前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は5,108億76百万円(前年同期比4.3%増加)、営業利益は52億62百万円(前年同期比7.8%減少)となりました。

③酒類事業

売上高は、コンビニエンスストア等との取引が伸長したことにより増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加、酒税法改正に対応した価格見直し等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は2,222億46百万円(前年同期比5.7%増加)、営業利益は29百万円(前年同期より79百万円の改善)となりました。

④菓子事業

売上高は、コンビニエンスストア、ドラッグストア等との取引が伸長したことや、健康志向を背景にチョコレート等が引き続き好調であったこと等により増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,404億91百万円(前年同期比5.8%増加)、営業利益は9億74百万円(前年同期比10.5%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が998億56百万円増加、負債が948億37百万円増加し、純資産が50億19百万円増加いたしました。

総資産及び負債の増加の主な要因は、総資産においては「受取手形及び売掛金」の増加505億72百万円及び「短期貸付金」の増加293億99百万円によるものであり、負債においては「支払手形及び買掛金」の増加958億14百万円によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,575	1,509
受取手形及び売掛金	282,067	332,639
商品及び製品	55,656	63,138
原材料及び貯蔵品	87	92
短期貸付金	103,600	133,000
その他	56,237	61,684
貸倒引当金	△211	△216
流動資産合計	499,012	591,847
固定資産		
有形固定資産	62,011	64,990
無形固定資産		
のれん	2,838	2,687
その他	15,285	16,079
無形固定資産合計	18,124	18,767
投資その他の資産		
投資有価証券	23,400	24,237
その他	18,023	20,583
貸倒引当金	△40	△38
投資その他の資産合計	41,383	44,782
固定資産合計	121,518	128,540
資産合計	620,531	720,387
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	383,718	479,532
引当金	2,325	1,936
その他	56,924	54,843
流動負債合計	442,968	536,313
固定負債		
役員退職慰労引当金	29	—
退職給付に係る負債	10,897	11,070
その他	8,909	10,258
固定負債合計	19,836	21,329
負債合計	462,804	557,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	33,387	33,387
利益剰余金	110,149	114,279
自己株式	△2,557	△2,558
株主資本合計	151,610	155,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,472	7,304
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△40	△41
退職給付に係る調整累計額	△379	△327
その他の包括利益累計額合計	6,052	6,935
非支配株主持分	64	70
純資産合計	157,726	162,745
負債純資産合計	620,531	720,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,205,980	1,254,296
売上原価	1,120,815	1,168,064
売上総利益	85,165	86,231
販売費及び一般管理費	77,129	79,278
営業利益	8,035	6,952
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	250	274
不動産賃貸料	601	613
その他	467	751
営業外収益合計	1,350	1,665
営業外費用		
支払利息	75	65
不動産賃貸費用	548	552
その他	193	215
営業外費用合計	816	833
経常利益	8,569	7,785
特別利益		
投資有価証券売却益	919	331
固定資産売却益	11	186
その他	0	—
特別利益合計	931	518
特別損失		
固定資産売却損	—	29
減損損失	19	18
投資有価証券評価損	—	13
投資有価証券売却損	36	3
災害による損失	110	—
その他	13	—
特別損失合計	180	64
税金等調整前四半期純利益	9,320	8,239
法人税、住民税及び事業税	1,933	2,647
法人税等調整額	1,138	26
法人税等合計	3,071	2,674
四半期純利益	6,248	5,564
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,240	5,558

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	6,248	5,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△868	831
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△19	△1
退職給付に係る調整額	49	52
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	0
その他の包括利益合計	△844	883
四半期包括利益	5,404	6,448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,395	6,441
非支配株主に係る四半期包括利益	8	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,320	8,239
減価償却費	3,132	3,227
減損損失	19	18
のれん償却額	150	150
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△28	△29
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	53	163
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	2
受取利息及び受取配当金	△280	△301
支払利息	75	65
持分法による投資損益(△は益)	21	14
有形固定資産売却損益(△は益)	△10	△172
投資有価証券売却損益(△は益)	△882	△328
投資有価証券評価損益(△は益)	—	13
売上債権の増減額(△は増加)	△4,177	△50,572
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,371	△7,485
未収入金の増減額(△は増加)	△2,830	△2,695
仕入債務の増減額(△は減少)	27,315	95,814
未払消費税等の増減額(△は減少)	△358	△480
リース投資資産の増減額(△は増加)	—	△928
その他	△3,848	△2,533
小計	23,294	42,182
利息及び配当金の受取額	280	292
利息の支払額	△70	△61
法人税等の支払額	△4,642	△2,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,862	39,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,075	△4,161
有形固定資産の売却による収入	638	415
無形固定資産の取得による支出	△2,842	△2,667
投資有価証券の取得による支出	△65	△53
投資有価証券の売却による収入	1,923	516
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	△261	—
差入保証金の差入による支出	△76	△2,161
差入保証金の回収による収入	420	239
短期貸付金の増減額(△は増加)	0	0
長期貸付けによる支出	△0	—
長期貸付金の回収による収入	0	0
その他	△264	△155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,605	△8,027
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	350	—
リース債務の返済による支出	△881	△834
配当金の支払額	△1,657	△1,428
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,188	△2,263
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,049	29,333
現金及び現金同等物の期首残高	92,238	105,175
現金及び現金同等物の四半期末残高	107,288	134,509

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	372,233	489,769	210,224	132,806	1,205,034	946	—	1,205,980
セグメント間の内部売上高又は振替高	180	78	4	20	283	4,410	△4,693	—
計	372,413	489,848	210,228	132,826	1,205,317	5,357	△4,693	1,205,980
セグメント利益又は損失(△)	1,859	5,706	△49	882	8,398	116	△479	8,035

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流関連事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,398
「その他」の区分の利益	116
のれんの償却額	△149
全社費用	△330
四半期連結損益計算書の営業利益	8,035

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	379,755	510,876	222,246	140,491	1,253,369	926	—	1,254,296
セグメント間の内部売上高又は振替高	225	1	2	3	231	4,972	△5,203	—
計	379,980	510,877	222,248	140,494	1,253,601	5,898	△5,203	1,254,296
セグメント利益	1,097	5,262	29	974	7,364	72	△484	6,952

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流関連事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	7,364
「その他」の区分の利益	72
のれんの償却額	△149
全社費用	△335
四半期連結損益計算書の営業利益	6,952

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織のセグメント見直しに伴い、従来「酒類事業」に含まれていたホテル・一般消費者向けの一部取引を「低温食品事業」に変更しております。

また、報告セグメントごとの業績をより適正に評価管理するため、主に当社の共通コストの配賦基準等を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

3. 補足情報

(1) 品種別売上高明細表

(百万円未満切捨)

品種	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
缶詰・調味料類	134,500	11.2	136,419	10.9	272,509	11.3
麺・乾物類	74,239	6.2	75,355	6.0	153,914	6.4
嗜好品・飲料類	141,308	11.7	145,348	11.6	271,040	11.2
菓子類	133,326	11.1	141,440	11.3	291,010	12.1
冷凍食品類	245,401	20.3	257,363	20.5	482,467	20.0
チルド食品類	212,743	17.6	219,801	17.5	414,115	17.2
ビール類	113,452	9.4	118,573	9.5	210,243	8.7
その他酒類	89,772	7.4	95,898	7.6	189,729	7.9
その他	61,235	5.1	64,095	5.1	126,442	5.2
合計	1,205,980	100.0	1,254,296	100.0	2,411,474	100.0

(2) 業態別売上高明細表

(百万円未満切捨)

業態	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
卸売	98,346	8.2	104,885	8.4	197,498	8.2
GMS	101,173	8.4	102,477	8.2	199,302	8.3
SM	446,870	37.0	444,931	35.5	891,349	36.9
CVS	378,562	31.4	411,799	32.8	759,328	31.5
ドラッグストア	50,481	4.2	54,106	4.3	101,691	4.2
ユーザー	30,175	2.5	30,463	2.4	59,938	2.5
その他直販	84,233	7.0	89,439	7.1	171,438	7.1
(直販計)	1,091,496	90.5	1,133,217	90.3	2,183,048	90.5
メーカー・他	16,138	1.3	16,192	1.3	30,926	1.3
合計	1,205,980	100.0	1,254,296	100.0	2,411,474	100.0

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャングाइズ・ストアの略で、総合スーパーであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。

4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。